



うみ ひょうめん なか
海の表面はこおるのに、中はどうしてこおらないの

うみ みず どスイー
海の水はマイナス1.8度Cでこおる

いけ みず どスイー いか ひ かいすい えんぶん
 池の水は0度C以下に冷やされるとこおりますが、海水は塩分をふくんでいるため、マ
 イナス1.8度C以下でこおります。

ほっきょくかい こおり かいすい
 北極海の氷は、海水がこおってできます。

しかし、オホーツク海の流氷は、アムール川の氷が海へ流されたもので、海水がこおっ
 てできたものではありません。

こおり した かいすい つめ
氷の下の海水は、それほど冷たくなりません

こおり した かいすい ようき い かいすい うご おお こおり うえ きおん
 氷の下の海水は容器に入れた海水とちがって、動いていることが多く、氷の上の気温よ
 ひく ひょうめん こおり
 り低くなることはありません。また、いったん、表面に氷ができると、氷は熱を伝えにくい
 ひ かた ちい こおり あつ かた
 ので冷え方が小さくなって、氷の厚くなり方がおそくなります。

また、現在の地球では、海全体をこおらせるほど気温が下がることはないので、海の氷
 ひょうめん
 は表面にできるのです。(監修 国司 真)

こおり けっしょう
 氷の結晶

いたじょう こおり
 板状の氷

